アルゴリズム B 計画書

1W183011-7糸井琢人1W172143-0佐藤将輝1W182164-3城武秀祐1W182171-3助川裕太1W182339-5山田啓太1W183129-6柳田侑羽

2020年1月21日

1 4班

2 メンバー

- 1W183011-7 糸井琢人
- 1W172143-0 佐藤将輝
- 1W182164-3 城武秀祐
- 1W182171-3 助川裕太
- 1W182339-5 山田啓太
- 1W183129-6 柳田侑羽

3 作業の目的と結果

3.1 目的

虫食いデータと刻んだデータが与えられたとき、できるだけ早く、そして精度よく元のデータを復元する。

3.2 結果

4 班の最終提出の結果は以下のとおりとなった。

表 1 最終結果

班	計算時間 (s+1)	編集距離	スコア
4	20.1413	51193	14

よって、我々の計算時間は $19.1413~[\mathrm{s}]$ であり、編集距離は 51193 であった。つまり精度が 87.10~[%] となった。

4 実際に行なった作業

Due Date	内容	補足
11/29	Git 垢作成	全員
	Git レポジトリ作成	城武
	コラボレーターに追加	城武
	環境構築	全員
12/6	入力実装	佐藤
	ヘッダファイル	城武 (随時更新)
	Queue 実装	糸井
	Aho-corasick 実装	糸井
12/22	自作アルゴリズムの実装	一つのファイルにまとめる
	中間計測	
1/10	圧縮ファイル提出	
1/13	発表資料提出	
1/24	最終提出	

以上

5 メンバーが実際に分担した役割

• 入力実装:佐藤

アルゴリズム考える人:全員ヘッダファイル作る人:城武データ構造の実装:糸井、城武

● コード実装班:全員

発表する人 (原稿): 糸井発表ポスター: 糸井

● コード直す人:城武

● 城武のコード直す人:糸井

● 随時追加...

6 ディスカッションの議事録要約